

# 環境にやさしい病害虫の防ぎ方

～農薬だけに頼らなくても病害虫は防げます～

平成21年8月28日

農林水産省 消費・安全局植物防疫課

## 内容

1. なぜ、病害虫への対策が必要か
2. 環境にやさしい病害虫の防ぎ方  
ー総合的病害虫・雑草管理(IPM)とは何か？ー
3. まとめ

## 1. なぜ、病害虫への対策が必要か

2

### 毎日の食卓に農作物を提供

- ➡ 年間を通じて食卓に農作物を提供するため、施設栽培が盛ん
- ➡ 暖かい施設の中で冬を越す病害虫が増加

### 農作物の見た目を重視

- ➡ 消費者・市場のニーズ(流通規格)

### 日本は病害虫が発生しやすい気候

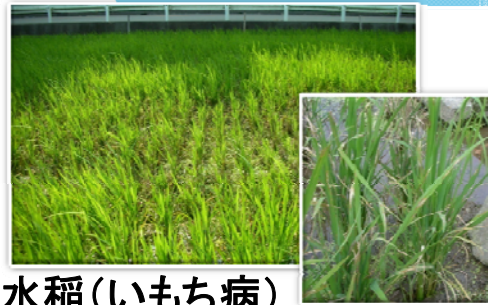
- ➡ 日本は、温暖・多雨・多湿な気候  
(参考) ほぼ同じ緯度にあるカリフォルニアの**約6倍**の年間降水量
- ➡ 他の先進国に比べ、病害虫が発生しやすい

3

## 病害虫 と その被害



キャベツ  
(モンシロチョウ)



水稲(いもち病)



夏みかん(かいよう病) 4

## 2. 環境にやさしい病害虫の防ぎ方 — 総合的病害虫・雑草管理 (IPM) とは何か? —

収量や品質の確保のために、  
病虫害防除が必要  
IPMに取り組むと………  
農薬の使用回数を抑えることが可能



・環境への配慮  
・良質な農作物の安定供給 } を両立

6

## 環境にやさしい病虫害の対策

- ① 病虫害の発生しにくい環境の確立  
例：田畑の周辺や温室内の雑草の処理
- ② 病虫害の発生度合いに応じて農薬などで処理  
例：トマトの葉の表面に白い点を3個見つけたら処理
- ③ 農薬以外も活用する防除の実施  
例：天敵（生物農薬）の放し飼いや黄色粘着板※や活用

※ 黄色粘着板は会場に展示しています。

7

これらの対策を取り入れたものを…

～総合的病害虫・雑草管理(IPM※)～  
と呼びます


※ IPM : Integrated Pest Management

8

総合的病害虫・雑草管理(IPM)とは…

① 予防 病害虫・雑草が発生しにくい環境の確立

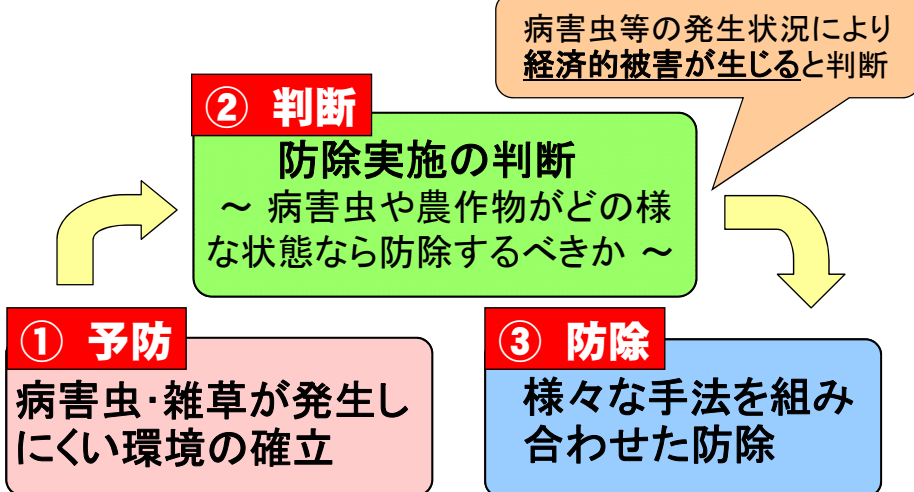
② 判断 防除の必要性和タイミングを適切に判断

③ 防除 防除が必要と判断されれば、  
 多様な方法で適切な防除の実施

を行うことです。

9

## 総合的病害虫・雑草管理(IPM)の3つの基本



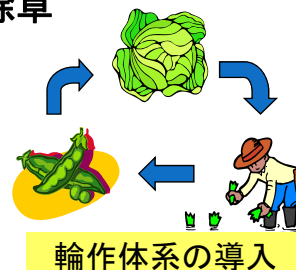
10

## IPMの基本

### ① 予防

#### 病害虫・雑草の発生しにくい環境の確立

- ・ 病害虫の住みかとなる雑草の除草
- ・ 病気に強い品種の選択
- ・ 種子消毒の実施
- ・ 他の作物との輪作  
(同じ作物を続けて作らない)
- ・ **自然界の天敵の活用**



11

## IPMの基本

### ② 判断

防除の必要性とタイミングを  
適切に判断



発生予察情報の活用



ほ場状況の観察

病害虫の発生状況で  
経済的な被害の発生  
を判断



12

## IPMの基本

### ③ 防除

防除が必要と判断されれば、  
適切な手段を選択して使用



生物的防除  
(タイリクハナカメムシ)

必要に応じ  
組み合わせて  
使用



化学的防除  
(天敵に影響の少ない農業使用)



物理的防除  
(黄色粘着版)

13

草津市野菜出荷連絡協議会の取組事例  
送風捕虫機の生け捕り防除



送風捕虫機を利用  
したコナガの防除

網にコナガが捕獲され  
そして…人力で殺虫



14

JA土佐あきの取組事例

なすの害虫(ミナミキイロアザミウマ)に、  
天敵(タイリクヒメハナカメムシ)を使用した防除



15

## 3. ま と め

- 「IPM」は環境に配慮した病害虫の防除方法
- 「IPM」への取組について、消費者にわかってもらえるように公開・公表
- 消費者と生産者との対話を通じて、お互いに理解